

1学期が終了しました。どうでしたか？

平成22年度の1学期もようやく(?)終わりました。充実していたでしょうか。今年になって一番感じたことは、生徒諸君の精神的な成長です。特に、就職・卒業を控えた4年生はずいぶん成長が見られます。欠席は激減しました。就職への意識の高まりでしょうか？ これからいよいよ、勝負の時です。今年の求人状況は、昨年以上に厳しくなるようですが、最後まであきらめず、何度も挑戦して下さい。あきらめないことが一番大切です。夏休みでも、学校へ足を運んで、就職希望先を探したり、先生に遠慮なく相談して下さい。3年生は、少々欠席が目立ちました。あまりいい状況ではありません。今一度、自分を見つめ直し、厳しく取り組んでもらいたいと思っています。

【終業式での学校長の講話より】

終業式の校長講話の中で、次のようなことわざを引用した話がありました。

鳩に三枝の礼あり、烏に反哺の孝あり (はとにさんしのれいあり、からすにはんぽのこうあり)

小鳩は育ててくれた親鳩にうやまって三本下の枝にとまる。カラスの子は、年とった親ガラスに食物をくわえてきて口移して与える。礼儀と孝行を重んずべきことのたとえ。

生徒諸君も、そろそろ、親への恩返しを考える年になってきたのではないですか。何も難しいことをする必要はありません。高校生として、今やるべきことをきっちりとやること、今できる一番の親孝行ではないでしょうか。



1学期球技大会 (バドミントン)

大変暑い中でしたが、楽しく汗を流しました。今回は、教員もそれぞれのグループに入って一緒に楽しみました。久しぶりに、いい汗をかかせてもらいました。しかしながら、さすがに若い生徒諸君には、歯が立ちませんでした。

結果	男子	1位	小路 裕太	2位	石野 真也
		3位	後藤 瑠衣		
	女子	1位	橋爪 亜美	2位	玉置 亜衣子

先輩の話を聞く会 (7月15日)

今年、19年3月に本校を卒業された先輩の 森本裕貴さんを講師にお招きして、お話を聞きました。演題は「先輩から後輩へ」。高校時代にしておくべきこと。高校時代に先生から、指導されることは、社会へ出れば当たり前のこと。高校卒業時に何とか頑張って就職をきめておいた方がいいことなど、自分の経験を基に、わかりやすい言葉で後輩たちに伝えていただきました。生徒たちとも年齢的に非常に近いこともあり、心に響くことが多かったのではないかと思います。是非これからの生活に活かしていき、森本先輩の思いに答えていきたいものですね。



心肺蘇生法とAEDの使用法の講習を行いました。どこで、どんな事故に遭遇するか分かりません。そのときには、是非学んだことを活かして下さい。この夏、健康には十分留意して、体調を崩すことなく過ごして下さい。もし、何かあれば、必ず学校に連絡下さい。



総合学習の時間に、体力測定を行いました。今年度中にもう一回実施します。少しでも向上することを目指して、この夏に、鍛えてみてはどうでしょうか。